株式会社トクヤマ

個人投資家様向け会社説明会（プライム：4043）

2024年3月2日

CSR推進本部 広報・IRグループリーダー
中野 哲也

00 CONTENTS

TOKUYAMA

― 説明内容 ―

1. 概要
2. 主要拠点
3. 沿革
4. 暮らしの中のトクヤマ
5. 事業ポートフォリオ
6. 中期経営計画2025
7. 成長事業の取り組み
8. セメント工場活用による循環型社会への貢献
9. 株主還元について

© 2024 Tokuyama Corporation. All rights reserved.

01 概要

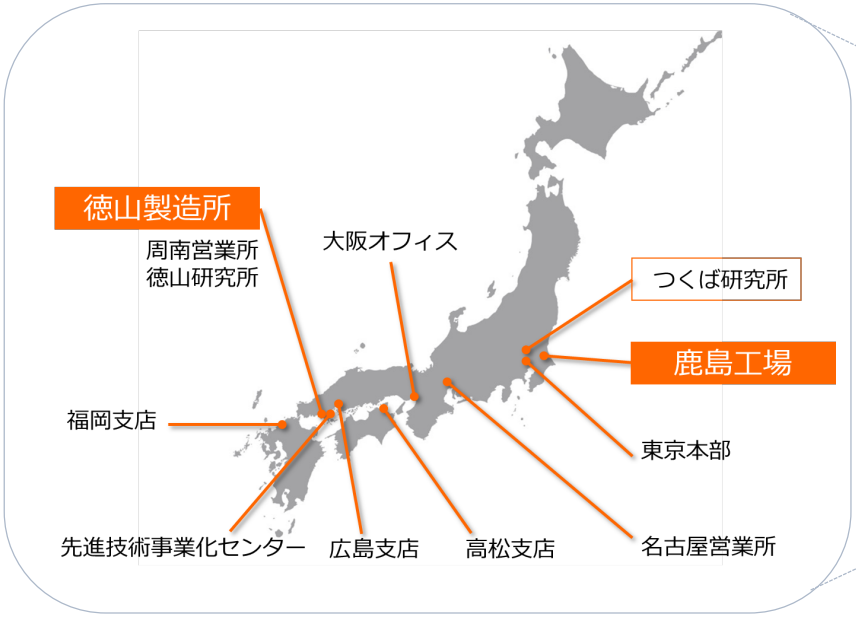
創立	1918年2月16日（旧社名：徳山曹達）
所在地	**東京本部** 東京都千代田区外神田1-7-5 フロントプレイス秋葉原 **徳山製造所（本店所在地）** 山口県周南市御影町1-1
代表者	横田（よこた）　浩（ひろし）
資本金	100億円　（2023年3月末現在）
従業員数	5,909名 （2023年3月末現在、連結ベース）
連結売上高	3,517億円（2022年度）
証券コード	4043 （東証プライム／化学） （2012年9月より日経平均銘柄　2019年9月よりJPX日経400銘柄） （2024年2月より日経半導体株指数へ）
株式売買単位	100株

▲横田社長。徳山製造所にて撮影

© 2024 Tokuyama Corporation. All rights reserved.

02 主要拠点

国内：2工場
海外：アジア中心に拠点



トクヤマヨーロッパ（ドイツ）

トクヤマアメリカ（アメリカ）

トクヤマニューカレドニア
（ニューカレドニア）

徳山化工（浙江）（中国）

徳玖山国際貿易（上海）（中国）
上海徳山塑料（中国）

トクヤマコリア（韓国）
STAC（韓国）

トクヤマシンガポール（シンガポール）

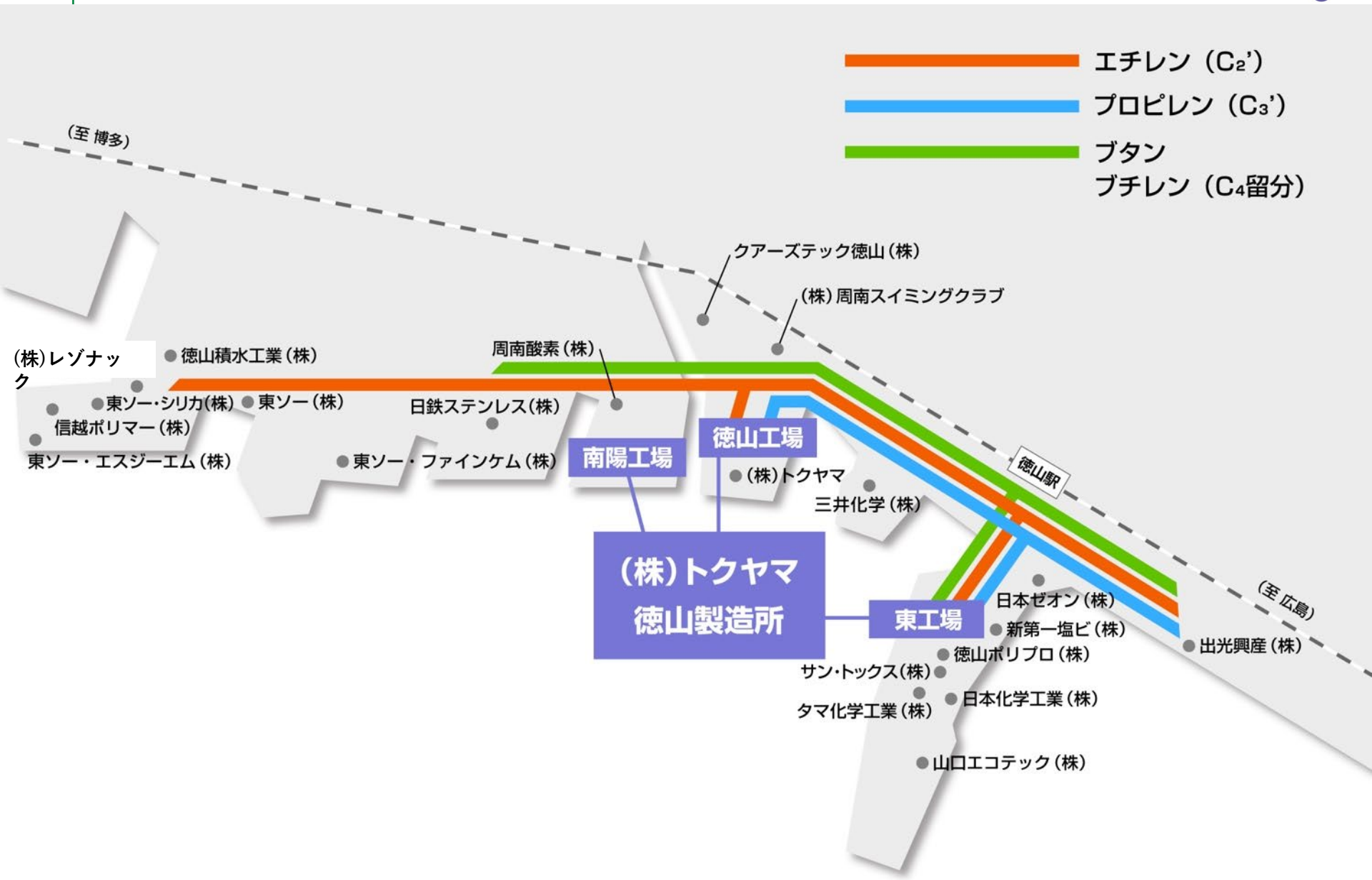
台湾トクヤマ（台湾）
FTAC（台湾）
徳山台灣（台湾）

© 2024 Tokuyama Corporation. All rights reserved.

徳山製造所

© 2022 Tokuyama Corporation. All rights reserved.

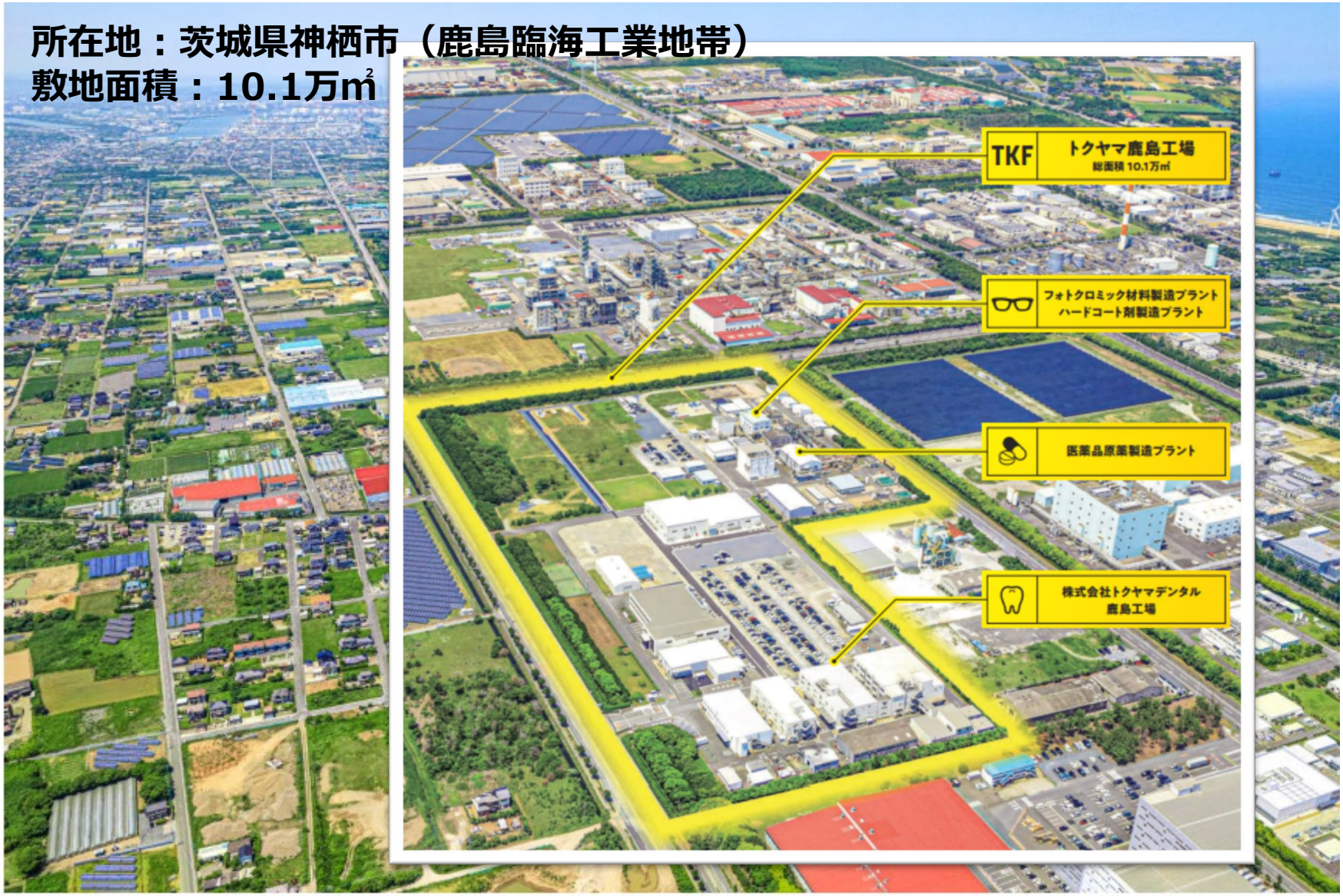
周南コンビナート



© 2024 Tokuyama Corporation. All rights reserved.

鹿島工場

所在地：茨城県神栖市（鹿島臨海工業地帯）
敷地面積：10.1万㎡



© 2024 Tokuyama Corporation. All rights reserved.

03 沿革

1918年ソーダ灰事業により創業
無機化学からスペシャリティへ拡充

創立者　岩井勝次郎

岩井商店（現 双日）が設立した代表的な会社（最勝会）
ダイセル、富士フイルム、トクヤマ、
関西ペイント、日本橋梁、トーア紡

成長事業
(電子・健康・環境)

スペシャリティー・加工型事業
(多結晶シリコン他)

石油化学　(塩化ビニル樹脂他)

ソーダ専業(ｿｰﾀﾞ灰)

無機総合化学　(セメント、苛性ソーダ他)

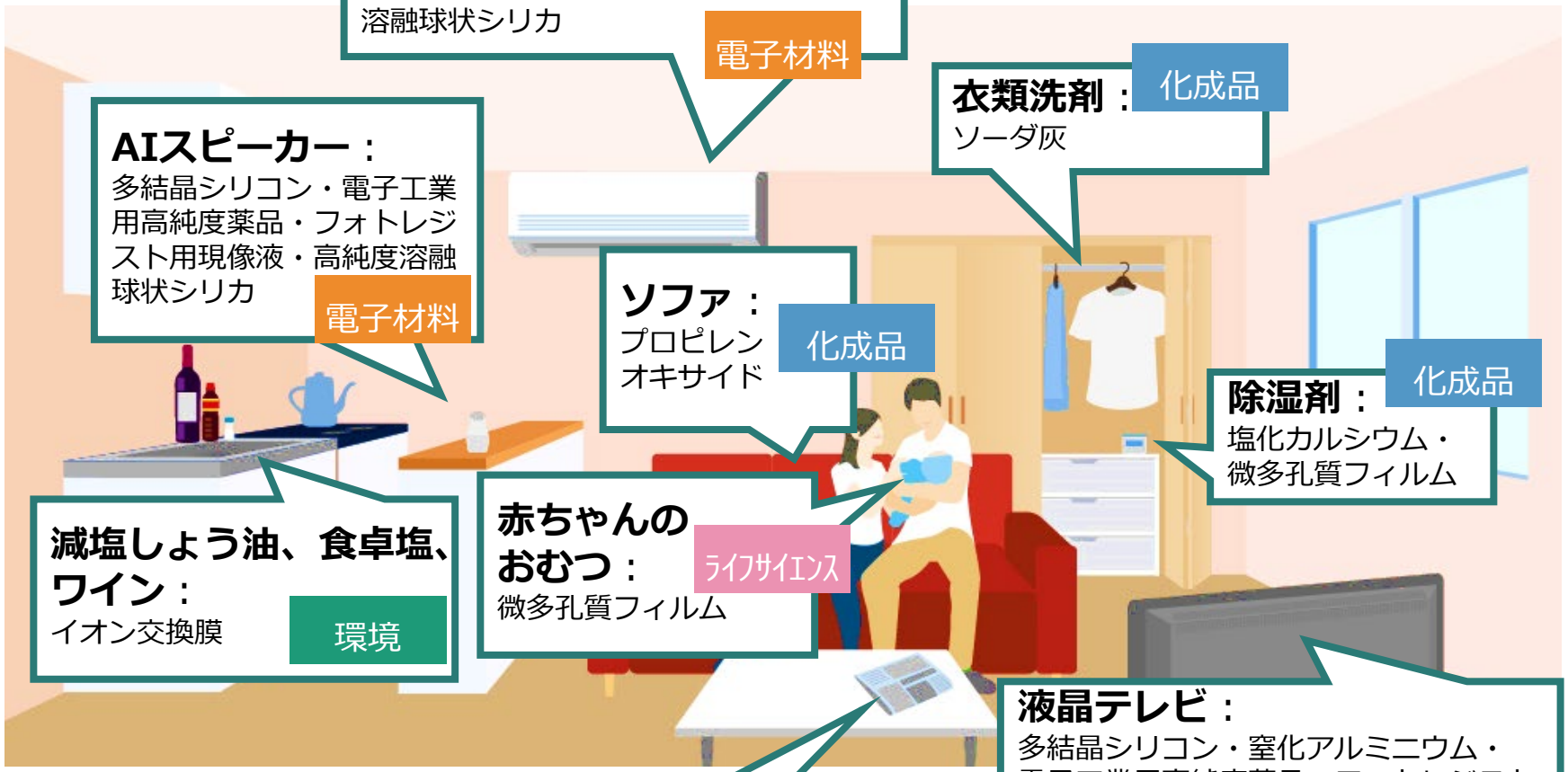
社名	ソーダ 日本曹達工業	ソーダ 徳山曹達	トクヤマ
年	1918	1936	1994

1918 1920 1930 1936 1940 1950 1960 1970 1980 1990 1994 2000 2010 2020 2030

© 2024 Tokuyama Corporation. All rights reserved.

04

暮らしの中のトクヤマ



エアコン（インバーター）：
多結晶シリコン・電子工業用高純度薬品・フォトレジスト用現像液・ 高純度溶融球状シリカ
電子材料

AIスピーカー：
多結晶シリコン・電子工業用高純度薬品・フォトレジスト用現像液・高純度溶融球状シリカ
電子材料

衣類洗剤： 化成品
ソーダ灰

ソファ：
プロピレンオキサイド
化成品

除湿剤： 化成品
塩化カルシウム・微多孔質フィルム

減塩しょう油、食卓塩、ワイン：
イオン交換膜
環境

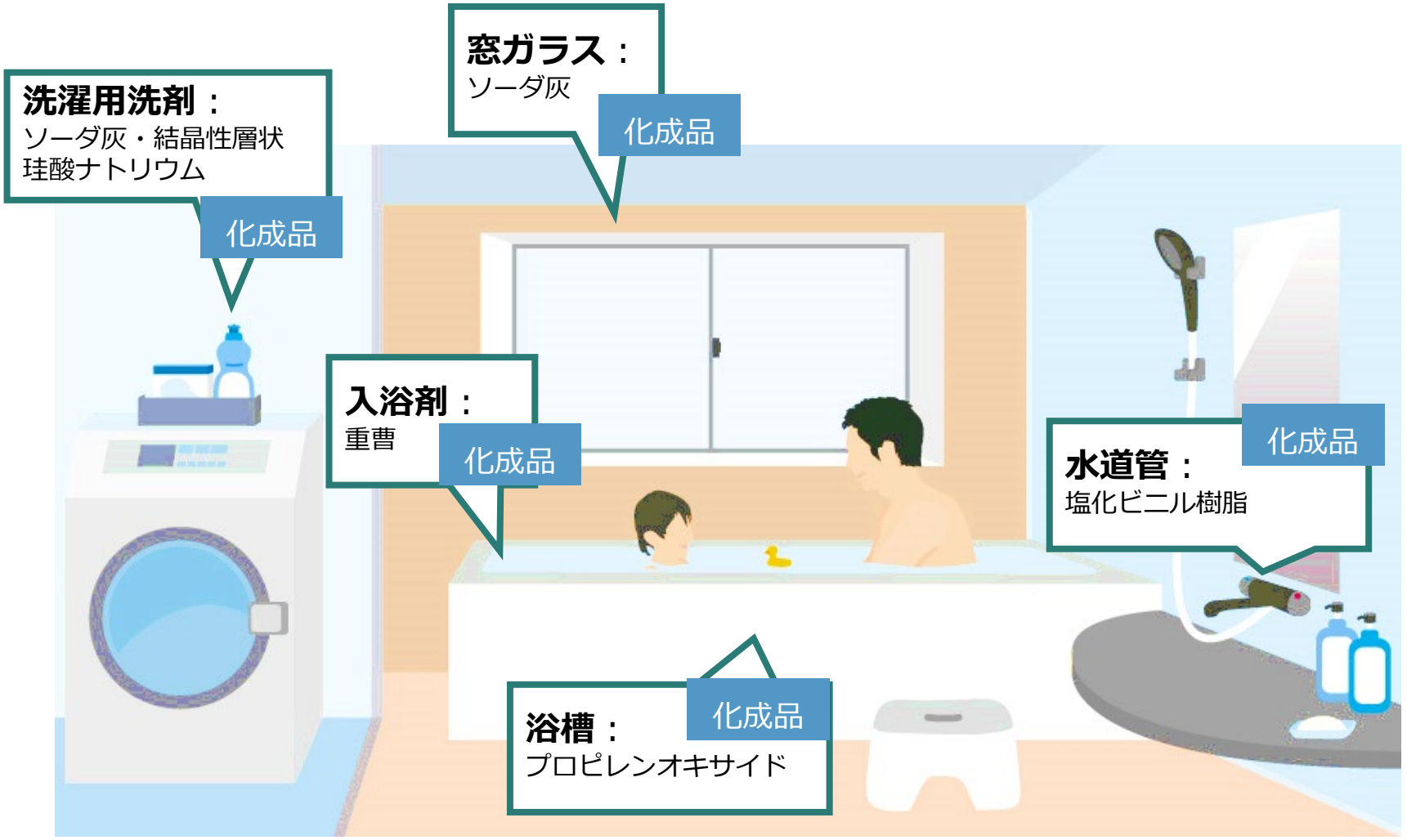
赤ちゃんのおむつ： ライフサイエンス
微多孔質フィルム

新聞： 化成品
苛性ソーダ

液晶テレビ：
多結晶シリコン・窒化アルミニウム・電子工業用高純度薬品・フォトレジスト用現像液・
高純度溶融球状シリカ
電子材料

© 2024 Tokuyama Corporation. All rights reserved.

04 暮らしの中のトクヤマ



© 2024 Tokuyama Corporation. All rights reserved.

04

暮らしの中のトクヤマ

データセンター：
多結晶シリコン・電子工業用高純度薬品・ フォトレジスト用現像液・高純度溶融球状シリカ

電子材料

セメント

ビル：
セメント・コンクリート

歯医者：
コンポジットレジン

血液検査：
試薬・臨床検査機器・システム

ライフサイエンス

スマートウォッチ：
多結晶シリコン・電子工業用高純度薬品・フォトレジスト用現像液・高純度溶融球状シリカ

電子材料

アルミホイール：
苛性ソーダ

化成品

カーナビゲーション：
多結晶シリコン・窒化アルミニウム・電子工業用高純度薬品・フォトレジスト用現像液・高純度溶融球状シリカ

電子材料

スマートフォン：
多結晶シリコン・電子工業用高純度薬品・フォトレジスト用現像液・高純度溶融球状シリカ

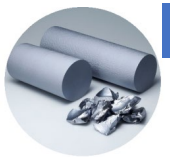
電子材料

めがね：
プラスチックめがねレンズ材料

ライフサイエンス

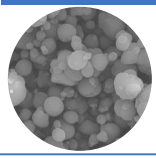
© 2024 Tokuyama Corporation. All rights reserved.

事業ポートフォリオ



世界シェア20%

世界No.1

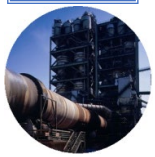


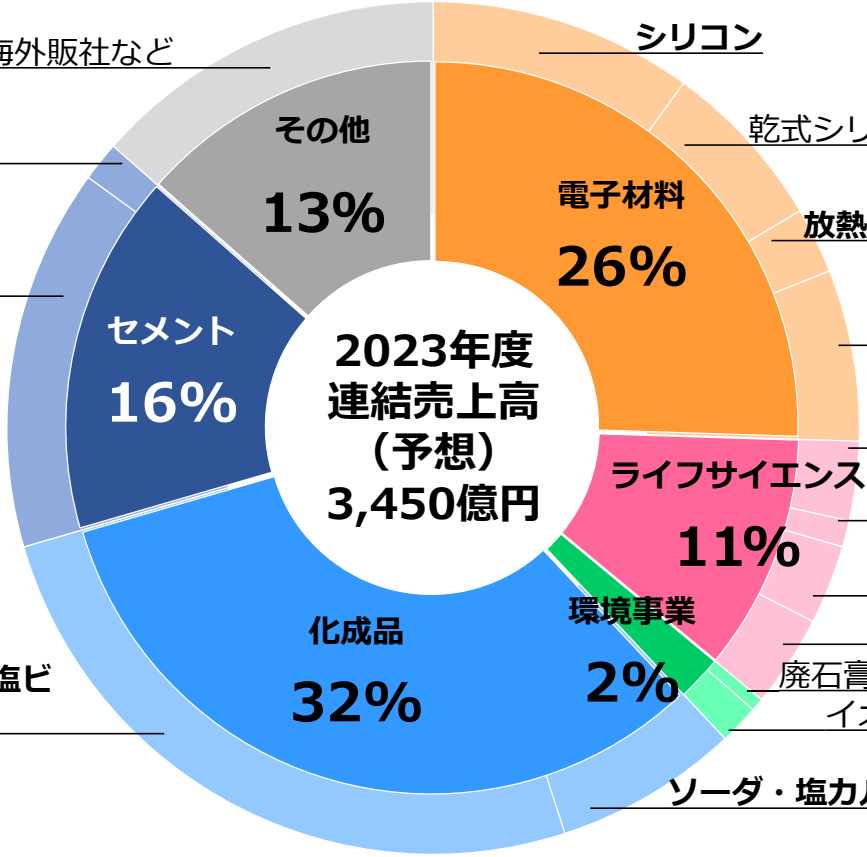
窒化アルミ粉末

Tier 1メーカー

電子工業用
高純度IPA

国内4位



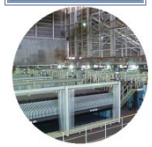


世界No.2

メガネレンズ用
フォトクロミック
材料

クロルアルカリ・塩ビ
（苛性ソーダなど）

国内3位



苛性ソーダ

国内製造only1

ソーダ灰

© 2024 Tokuyama Corporation. All rights reserved.

中期経営計画2025（2021～2025年度）

TOKUYAMA

トクヤマの存在意義を再定義し、新たなビジョンの実現に向かう

スローガンは　“もっと未来の人のために”

Mission 経営理念	存在意義	化学を礎に、環境と調和した 幸せな未来を顧客と共に創造する
Vision 経営方針	ありたい姿	• マーケティングと研究開発から始める価値創造型企業 • 独自の強みを磨き、活かし、新領域に挑み続ける企業 • 社員と家族が健康で自分の仕事と会社に誇りを持てる企業 • 世界中の地域・社会の人々との繋がりを大切にする企業
Values 行動指針	価値観	• 顧客満足が利益の源泉 • 目線はより広くより高く • 前任を超える人材たれ • 誠実、根気、遊び心。そして勇気

© 2024 Tokuyama Corporation. All rights reserved.

06

中期経営計画2025（2021～2025年度）

1 事業ポートフォリオの転換	成長事業の 連結売上高比率50%以上
2 地球温暖化防止への貢献	次世代エネルギーの 技術開発を加速、事業化 2030年度にCO_2総排出量30%削減*
3 CSR経営の推進	「ありたい姿」実現に向け、成長の 土台となるマテリアリティへの 取り組みを強化

*基準年2019年度

© 2024 Tokuyama Corporation. All rights reserved.

06

中期経営計画2025（2021～2025年度）

指標	2022年度（実績）	2025年度（計画）	達成に向けたポイント
売上高	3,517億円	**3,200億円** **(現時点見通し)** **4,000億円**	**ポートフォリオ転換注力** **コストインフレ反映**
営業利益	143億円	**450億円**	**2025年度に向け伸長** **償却方法変更により修正**
成長事業の売上高成長率	20.1%	**CAGR** **10%以上**	**研究開発強化・国際展開加速**
ROE	4.1%	**11%以上**	**株主資本効率と財務基盤の両立** **償却方法変更により修正**

※前提条件（2020年度、計画策定時）：為替レート　105円/US＄　国産ナフサ　32,500円/kℓ
※2022年度実績：為替レート　135円/US＄　国産ナフサ　76,600円/kℓ

© 2024 Tokuyama Corporation. All rights reserved.

中期経営計画2025
（事業ポートフォリオの転換）

TOKUYAMA

成長事業の連結売上高比率50%以上

2025年度に向けた方針

成長事業を「電子」「健康」「環境」に再定義し、組織化
強力に推進・成長

化成品事業・セメント事業は効率化を進め、
持続的なキャッシュを創出

重要課題と施策

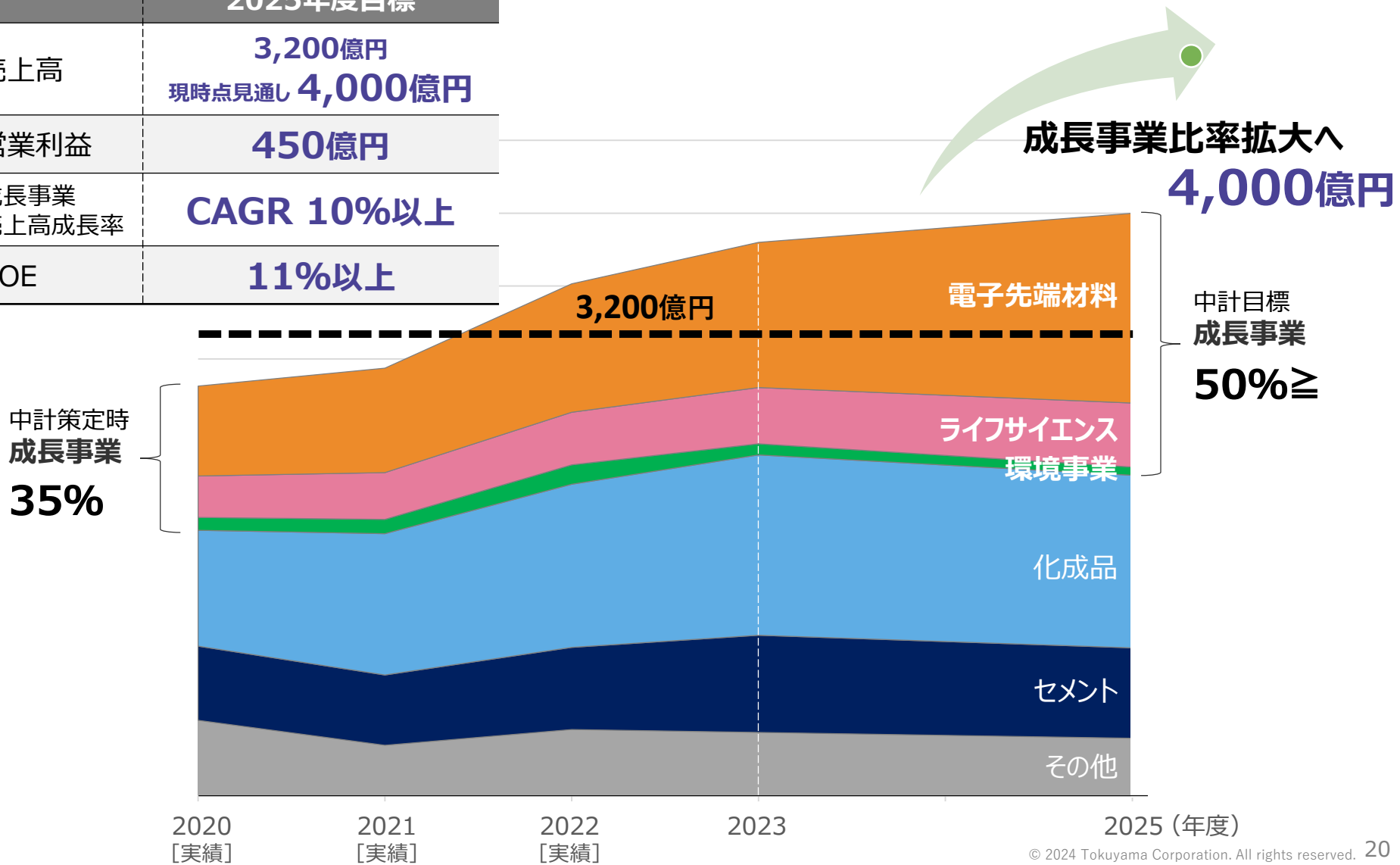
技術	社外との連携強化による技術の差別化を促進し、付加価値を追求
効率化	DX推進などにより、全社規模で効率的なオペレーションを追求
国際展開	成長する海外市場における事業拡大を推進

© 2024 Tokuyama Corporation. All rights reserved.

06

中期経営計画2025（目指す事業ポートフォリオ）

	2025年度目標
売上高	3,200億円 現時点見通し 4,000億円
営業利益	450億円
成長事業 売上高成長率	CAGR 10%以上
ROE	11%以上



© 2024 Tokuyama Corporation. All rights reserved.

中期経営計画2025
（地球温暖化防止への貢献 ）

TOKUYAMA

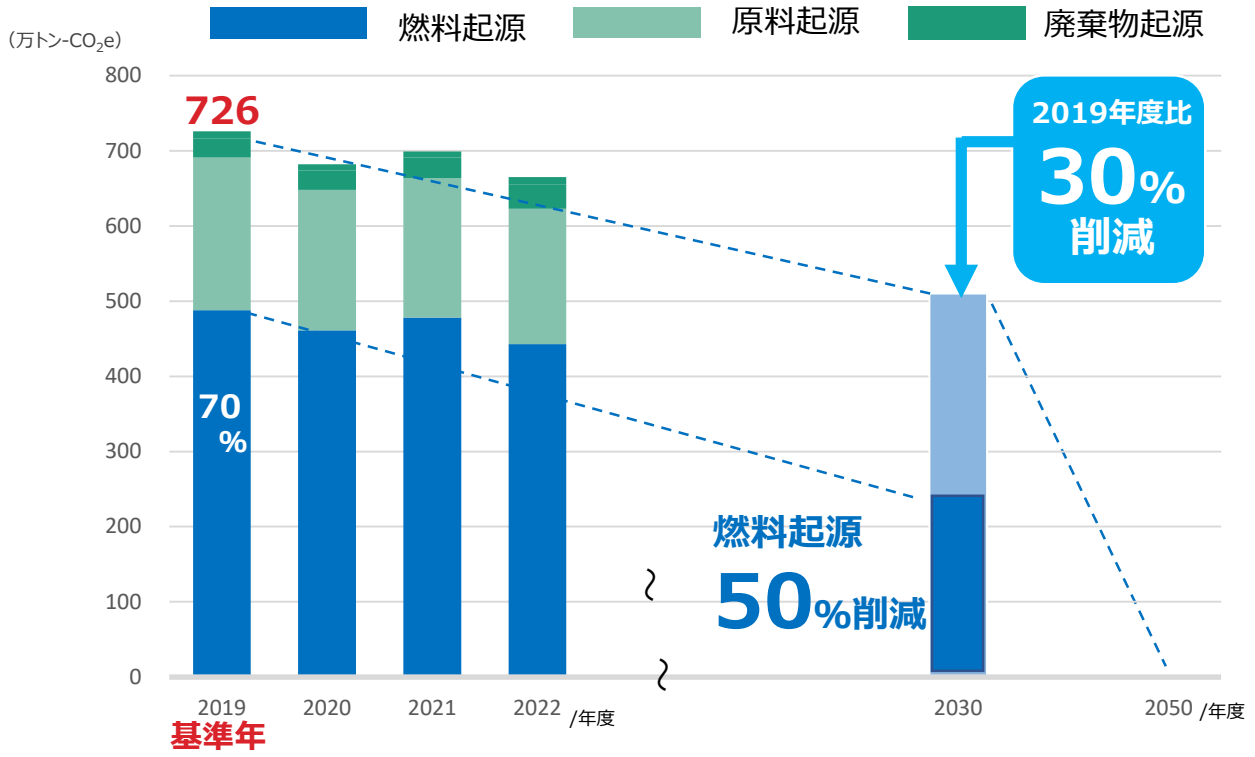
2030年度　温室効果ガス（GHG）排出量30%削減

燃料起源

- 自家発電 ▶ GHG排出量 50%削減を目指す

原料起源 廃棄物起源

- セメント ▶ キルン1基停止検討、原料・燃料に廃棄物を積極的使用
- 化成品、他 ▶ CCUS技術や環境貢献型製品などの可能性を検討中



▶ **燃料起源GHG排出量削減に向けた主な施策**

- **2025年度 バイオマス混焼増量開始**
- **2025年度以降 アンモニア混焼開始**
- **2050年度 カーボンニュートラル達成**

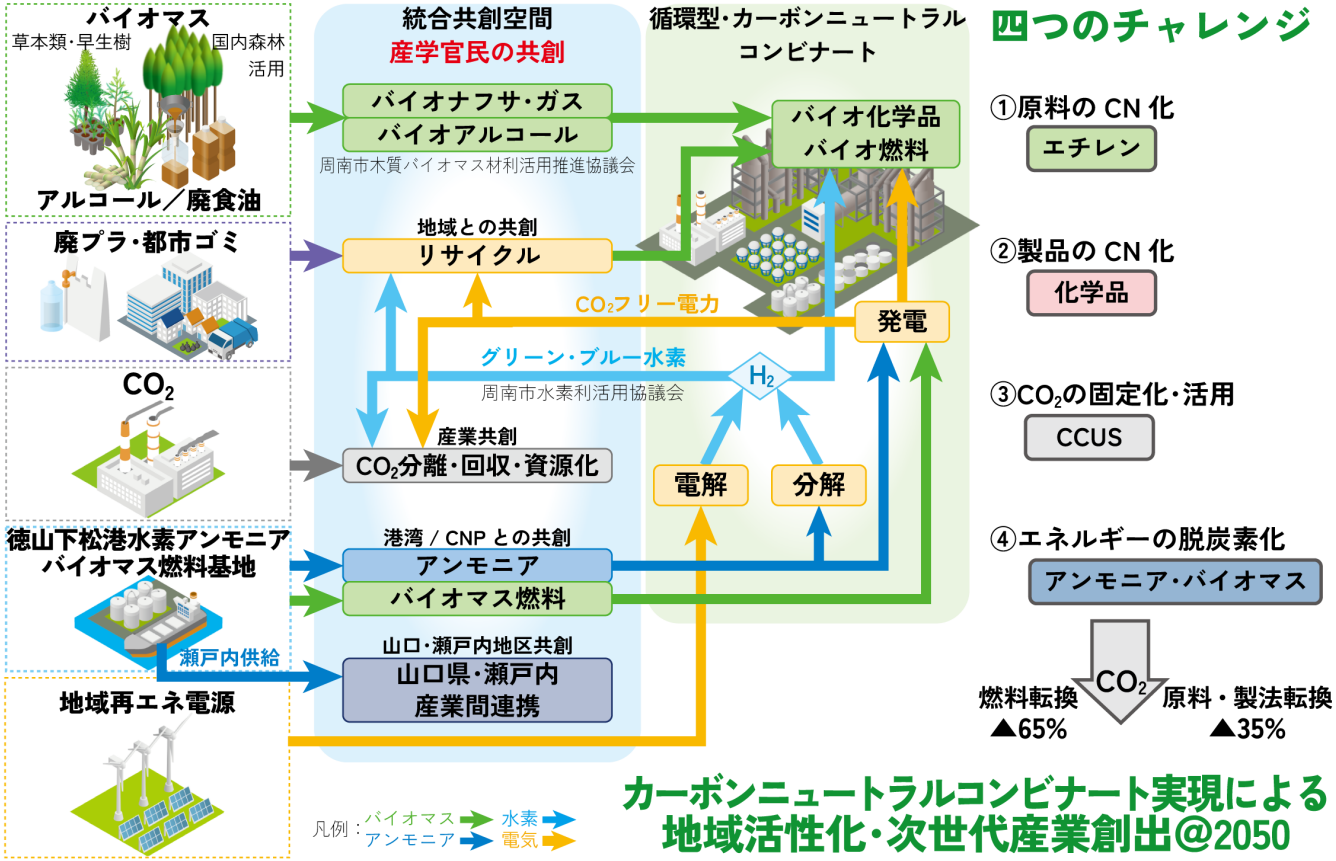
© 2024 Tokuyama Corporation. All rights reserved.

中期経営計画2025
（地球温暖化防止への貢献 ）

産官学連携によるCNへの取り組みに積極的に参加

➢ 周南コンビナート 脱炭素推進協議会

エネルギーの
脱炭素化として
燃料アンモニアや
バイオマスなどの
活用を推進



カーボンニュートラルコンビナート実現による
地域活性化・次世代産業創出@2050

周南カーボンニュートラルコンビナート構想（未来共創センター化）
出典および著作：周南コンビナート脱炭素推進協議会

➢ 一般社団法人 プラチナ構想 ネットワーク

国内森林資源を有効活用したバイオマス化学など、
新たな森林循環経済の実現により、脱炭素を目指す

© 2024 Tokuyama Corporation. All rights reserved.

07

成長事業の取り組み（電子）

TOKUYAMA

半導体関連製品

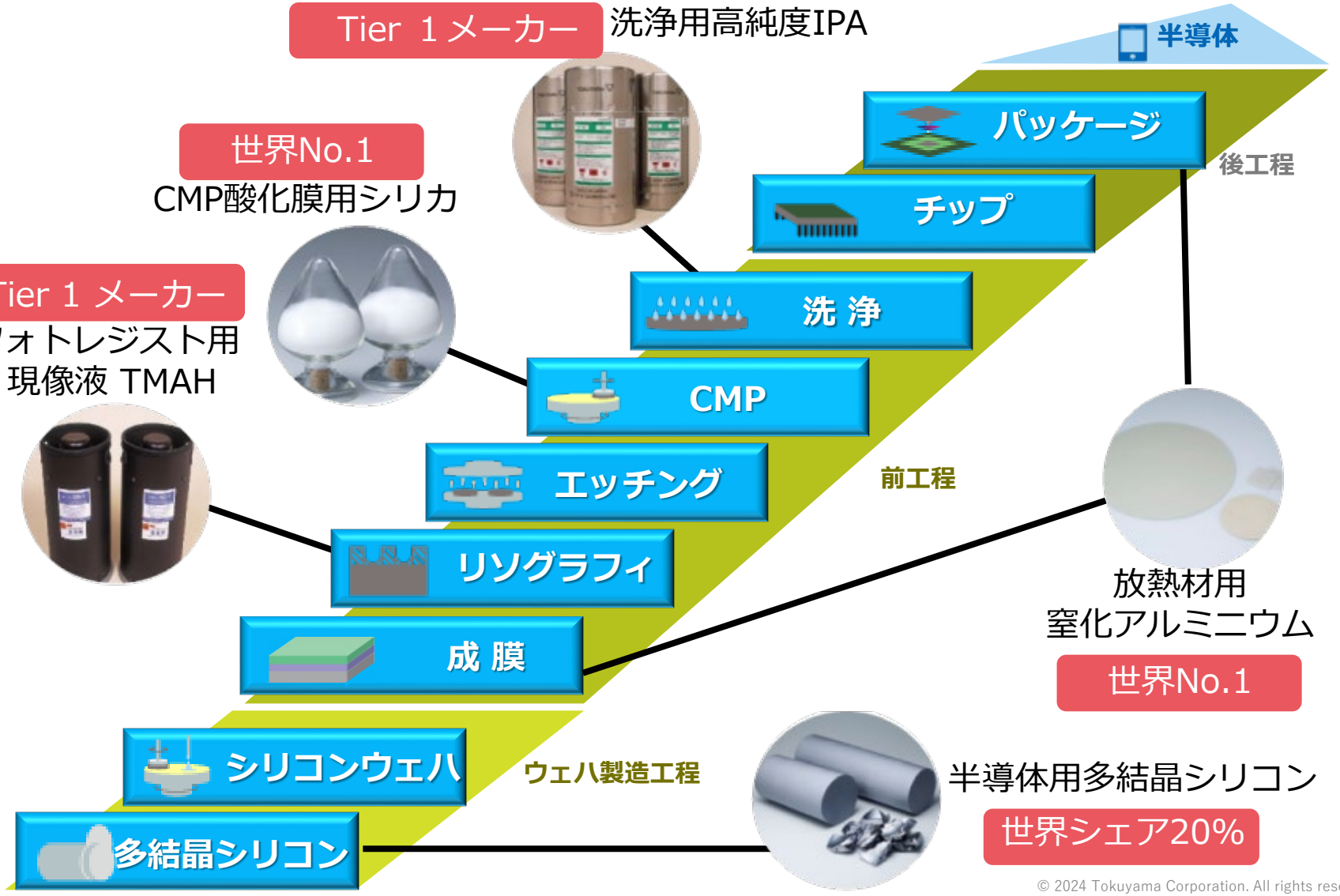
Tier 1 メーカー
洗浄用高純度IPA

世界No.1
CMP酸化膜用シリカ

Tier 1 メーカー
フォトレジスト用
現像液 TMAH

放熱材用
窒化アルミニウム
世界No.1

半導体用多結晶シリコン
世界シェア20%



© 2024 Tokuyama Corporation. All rights reserved.

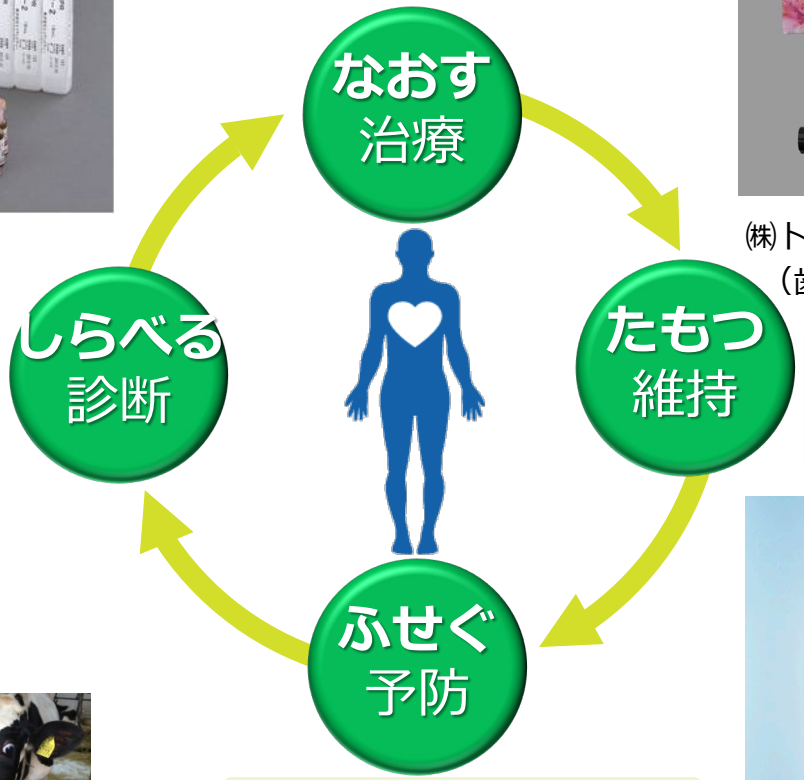
07

成長事業の取り組み（健康）

ヘルスケア関連製品

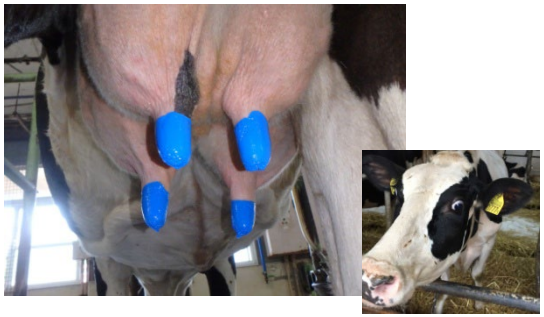
●歯科材料
●医薬品原薬・中間体

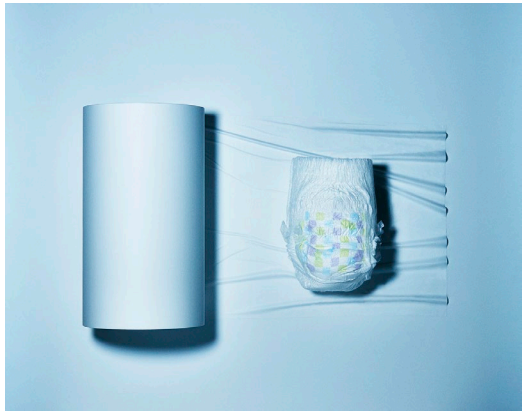
㈱トクヤマデンタル「オムニクロマ」
（歯科充填用コンポジットレジン）



●医療診断システム
●臨床検査試薬
●動物医療周辺材料

●微多孔質フィルム
（紙おむつ材料）





●フォトクロミック材料
●乳牛の乳頭保護材
●サプリメント

© 2024 Tokuyama Corporation. All rights reserved.

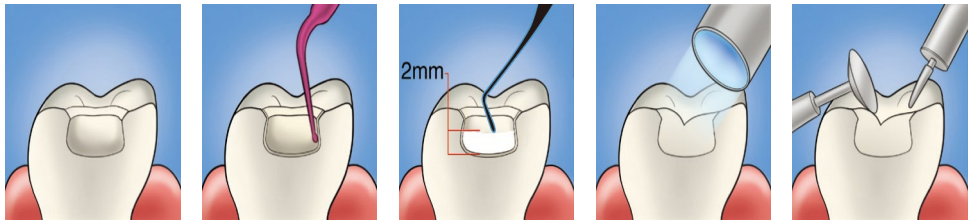
歯科器材（株式会社トクヤマデンタル）

2022年度概要

- ▶海外向けの出荷増による
  コンポジットレジンの世界展開と、
  欧米と新興国向け販売増
- ▶歯冠用ブロックの販売増

今後の計画・投資

- ▶海外市場シェアのさらなる
  向上のため、販売体制強化
- ▶設備増設による供給体制の
  増強を加速



❶ 窩洞形成　❷ ボンディング塗布　❸ オムニクロマ充填　❹ 光照射　❺ 仕上げ・研磨・完成

ama Corporation. All rights reserved.

07

成長事業の取り組み（環境）

環境事業

世界初の廃石膏ボード100%完全リサイクル

㈱トクヤマ・チヨダジプサム

代表的な製品	代表的な用途
廃石膏ボード リサイクル	100%再利用可能な石膏

膜事業

㈱アストム

脱塩・濃縮用イオン交換膜　電気透析装置

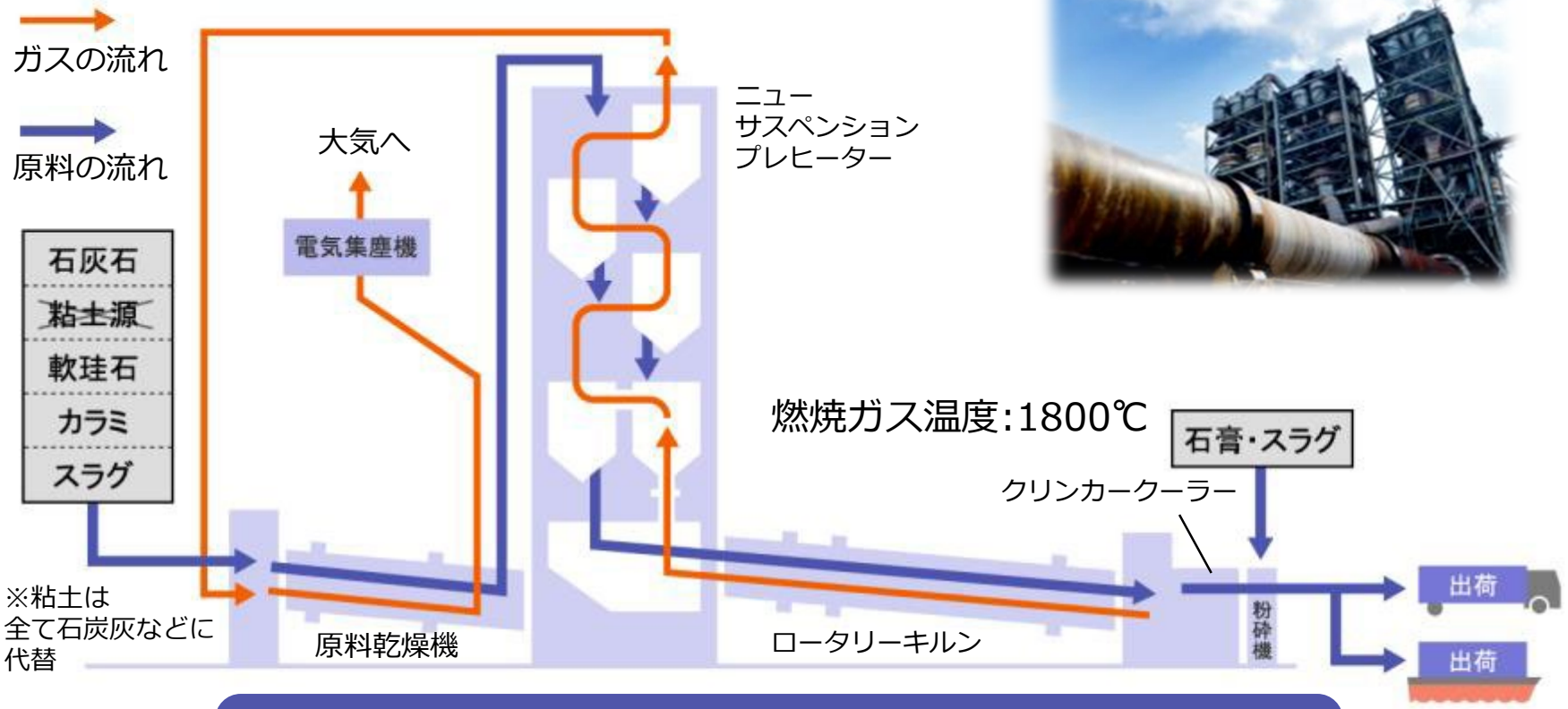
太陽光パネル低温熱分解リサイクル技術

事業化を目指し、NEDO（国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構）と共同開発中

© 2024 Tokuyama Corporation. All rights reserved.

08

セメント工場活用による循環型社会への貢献



廃棄物・副産物　177万トン

（参考）令和元年台風第15号・第19号　発生災害ごみ：174万トン

原料代替(汚泥・焼却灰等)：166万トン

熱エネルギー代替(廃プラ等)：11万トン

セメント１トンに廃棄物等　約500kg利用

© 2024 Tokuyama Corporation. All rights reserved.

09

株主還元について

◆安定的な配当性向（20-30%）と配当金額を意識
◆将来的には自己株取得も検討

年度	2018	2019	2020	2021	2022	2023
中間配当金（円）	25.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0
期末配当金（円）	25.0	35.0	35.0	35.0	35.0	(35.0)
配当性向（%）	10.1	24.4	19.9	18.0	53.8	(28.0)

注：（）内の数値は予想値

※剰余金の配当は、3月末日及び9月末日の最終の株主名簿に記載された株主の方を対象に実施しています。

© 2024 Tokuyama Corporation. All rights reserved.

もっと未来の人のために

TOKUYAMA

補足資料
（当期業績予想）

TOKUYAMA

業績予想（2023年度）

連　結

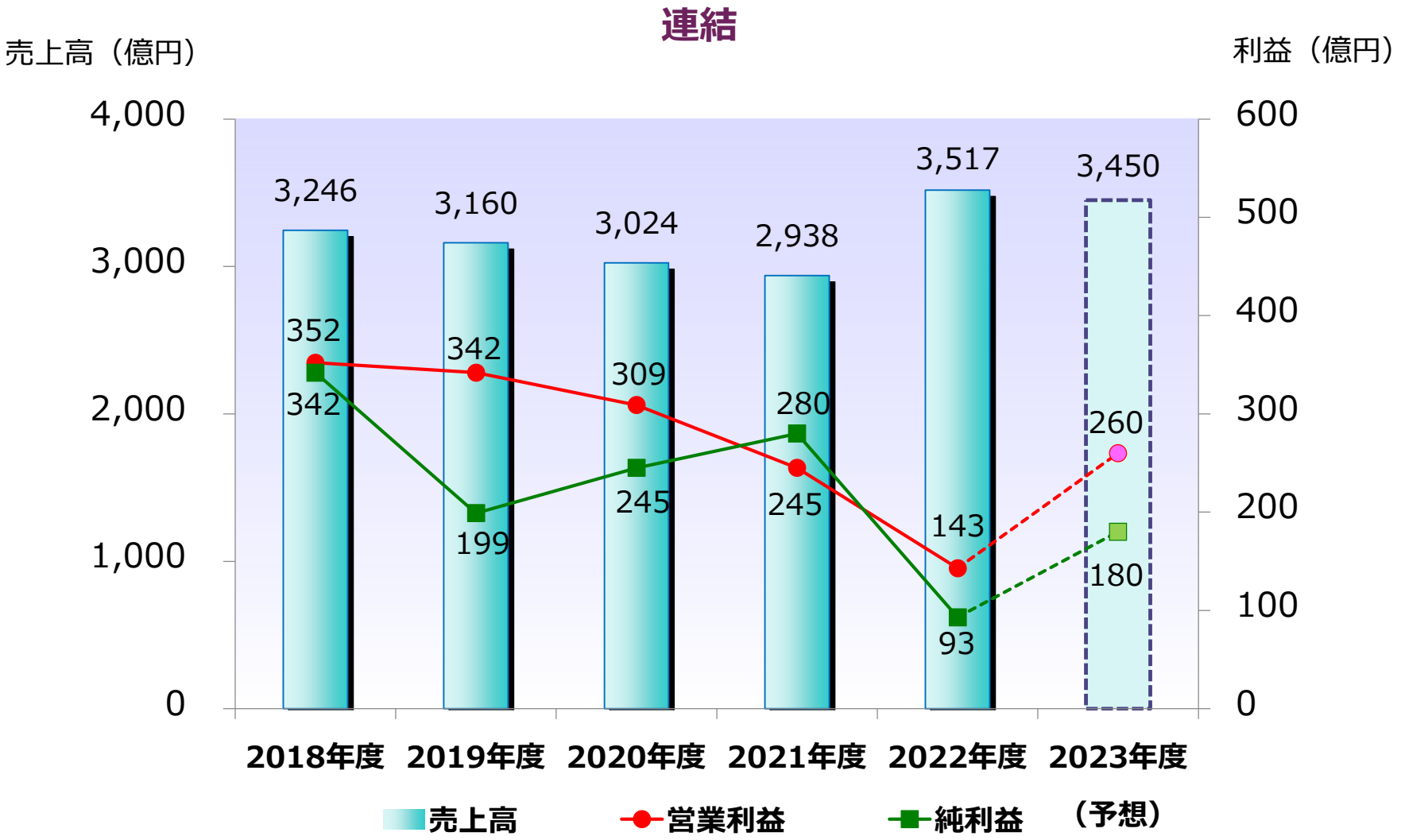
※2024年1月31日公表

売上高	3,450億円	前期比	△2%
営業利益	260億円	前期比	+81%
親会社株主に帰属する当期純利益	180億円	前期比	+94%

売上高営業利益率	7.5 %
1株当たり当期純利益 (EPS)	250.17 円

© 2024 Tokuyama Corporation. All rights reserved.

補足資料
（業績推移）



© 2024 Tokuyama Corporation. All rights reserved.